
ヒトトキの中で

Taisyō

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ヒトトキの中で

【コード】

N3381Y

【作者名】

Taisyō

【あらすじ】

眠りにつく直前は別な世界との境い目。そんな中で色々と考えてしまっ。

夜寝る前にふと考える。

「ここは本当はどこなんだろう」

「今の自分は本当の自分なのか、本物の世界なのか」

こんなことを考え始めるのは、決まっただけでも通りの変化の無い日常をこなした時。ほぼ毎日ということである。

大学を卒業し、三流の会社に就職して早くも5年目。目的もないまま大学に入り、社会も何なのかさえわからないまま就職をした。大学に入る時は「大学に入れば何か変わる」と信じ、結局変わらず。就職したら「新しい世界が広がって、社会を実感できる」と思っていた。

実際にかむしゃらにやっていたのは最初の1年だけ。どうでもいい相手でも愛想を振りまき、たわいもない会話に参加する。

人が見れば仕事をそつなくこなす真面目な青年かもしれない。別な人から見たらダメな大人にまっしぐら。

布団に入り夢の世界に繋がるこの瞬間、一日のうち一番落ち着く。自分自身を見つめ直すことができる瞬間。

「あの時、違う道に進んでいたら、今とどのように変わっていたらろうか」

「離れてる両親と一生のうちあとどれぐらいの時間だけ一緒に居れるのか」

「世界というものが、無かったら？自分一人の単なる思考の一部だったら」

「次元というものが無かったら、こんな考えの今もなかったのだからあか」

色々な考えが浮かぶ。 気持ち悪くはない、考えるほど生きてる実感が湧くような気がする。 楽しい思い出や哀しい思い出があることが幸せに感じる。 嬉しい思い出や新しい知識を見つけようと努力するきっかけに繋がる。

平凡な日常かもしれないが、平凡じゃない。 自分のなかで自分自身がいきづいている。

今日も夢を見て、明日も夢を見て永遠に夢を見るその日までぼくはぼくの自身で成長する。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3381y/>

ヒトトキの中で

2011年11月8日02時08分発行